

大丈夫の心意氣に學べ

五尺短身一竹笠
 千山萬水去無蹤
 平生心事求何處
 在青芙蓉第一峰

是れ維新の傑士、横井小得喪、成敗利鈍を超越し、維新の天の聖業を發起し、奔走した。その結果は現實に、大丈夫の心意氣を表現したる絶句として一唱三嘆を樹立するの第一義的條件せざるを得ない。利慾に眩であつたが故に。

何となれば、大西郷、勝、木戸、横井、吉田などいへる偉人傑士は、生死關頭に身命を委せ、大義親を滅するの心意氣をもち、利害を近刊する事になつた。前者は、無刊郷土に捧ぐの姉妹篇様のものにして私見の發表を兼ねた壹萬言の小論文。後者は人物と事業の一瞥見の評論。

時將に晩秋！ いはれ知れぬ悲哀に打たる今日此頃、自分は五年前、東郷生活時代、故島田沼南先生が早大講堂に立たれ「明治政史の變遷」講演中、口を極めて横井小楠先生を禮讚せられた當時を回想して感無量である。

小楠、沼南の兩先生の遺願求したきは維新の志士研究の一事である。

近刊豫告

久しく沈黙を守つて内觀生活を送り來つた私は、茲に秃筆を呵して左のパンフレット及びリーフレットを近刊する事になつた。前者は、無刊郷土に捧ぐの姉妹篇様のものにして私見の發表を兼ねた壹萬言の小論文。後者は人物と事業の一瞥見の評論。

山田緑雨パンフレット
 郷人にかきおくる
 山田緑雨リーフレット
 人物と事業管見
 (半町東西)

○寸言加ふ。來る十六年は足掛け五年に亘る、郷土生活の結論をつけべく、文筆労働に専心從事致します。何分よろしく。

色には血あり涙あり、悲しみあり憤りあり」と血吐いた哲人牛牛の一言、靈感の如く私の心を打つ。人生無常の哀愁、怒濤となつて吾心をおふ。わしくも永遠に逝いて再び歸らざるわが青春の紅夢を追ふ。

文藝

モダンガール

（彼女が誰ぞ）
 A フロアシー
 B モダン、ガールだ
 C ハン!!! なるほど
 D 彼女の髪は 素敵だ
 E イヤ! もんずの集のうだ
 F あの女達も 人並に
 G 戀をやるか!!
 H そりや 大いにつるよ
 I しかし おりふれた戀はやら
 J ないすまじくも おそろし
 K いもんだ
 L 一体全体どんなに
 M すまじいんだい

断想

口つるべ落しの秋の陽を背に浴びて、ボク／＼とボク／＼、無心に好間軌道を歩みながら、時々、頭を上げて高く澄み切つた秋空を見入る。

秋晴しがカンサリの様に舞舞踏する。何といふ平和、たそけて閑寂な自然の姿だらう。

故山の秋色今や爛である。秋の

小生の文學事業に對して、熱切にして而も理解ある賛援を忝うしたる左の方々に對し茲にその芳名を特記し感謝情の至情を〇ぐ。(順不同)

[尊稱略ス]

元代議士
 高岡唯一郎

釜屋商店主
 諸橋久太郎

植用水刀電氣株式會社々長
 金成通

大野村々長
 木田織江

小田炭礦株式會社々長
 小田吉次

磐城共濟病院
 外科部長
 醫學士 野田宏

四倉電氣株式會社社長
 新妻盛

東部電力株式會社
 平營業所
 所長 武田精一

堀工築商會
 佐々木健一郎

久之濱商會庫株式會社
 專務取締役
 堀部留造

磐城實業銀行
 專務取締役
 鈴木辰三郎

四倉銀行
 專務取締役
 戸田兵藏

飯野村々長
 伊藤淺之助

小名濱水産試験場長
 飛塚高次

縣會議員
 木村清治
 井上茂作
 大平陸四郎
 小野晋平
 草野順平
 古川傳一

堀江工業株式會社
 江口忠一

内郷村々會議員
 加藤丈夫
 四家又一

所得稅調査委員
 櫛田榮太郎
 野崎滿藏
 猪狩庄平

好間軌道株式會社
 山崎佐市郎

江名町
 吉田正雄
 遠藤俊一郎

入山採炭株式會社
 湯本礦業所庶務課
 吉田宗雄

磐城炭礦株式會社
 内郷礦業所勞働課長
 濱崎善三郎

湯町區會議員
 比佐源造

山崎合名會社

磐城水産工業株式會社
 社長 小野普平

優良清酒
 登嶺商標
 鶴

醸石城郡平窪
 造
 松吉屋本店

掌 篇

大陸を流れた男の話

高く澄みきつた秋空を仰いで下彼の物語りに移る。彼は 製薬王に就て世人の... 義正はボツネント、... 何か考へ込んで居る様子。... 獨想の世界、しめやかに思... 案するは、そも何事?... 曰はく「自然と人生」の問題の高等學校程度の學校を出... 曰はく「自己と世の」の問た。今の製薬王の星さんも... 曰はく「郷土と日本と世界」サラフキまでやつて勉強しに舞戻り、或事業を営んで居つた。

「好漢自重すべし、君が人生の非常展開の血路は即ち千里の長風に篤し萬里の波濤を蹴つて、外を觀る事であらねばならぬ。今後五年海外に遊ばれよとして再び郷土に見えら

造花調製

白七販賣 中山岩

山光堂本店

町 研 町 平

電話四〇八番

Table with 2 columns of business listings. Left column includes: 入山探炭株式會社, 磐城炭礦株式會社, 小田炭礦株式會社, 古河炭礦株式會社, 王城炭礦株式會社, 平町藝妓屋組合, 平驛公認運送組合, 平理髮同業組合, 平建具指物業組合, 石城郡銀行組合, 常磐工業株式會社, 石城郡第三區小學校長會, 植田町. Right column includes: 磐城セメント株式會社, 四倉工業所, 四倉銀行, 四倉電気株式會社, 四倉運送倉庫會社, 萬年工業社, 磐城銀行四倉出張所, 二本松電氣株式會社, 平出張所, 湯本株式會社, 高久病院, 赤心堂病院, 磐城病院, 松村病院.

長橋町
渡邊則成

平町新川町
諸橋吳服店
電話五〇番

平町二丁目
清光堂書店
電話一三二番

平町四丁目
吉傳商店

平町四丁目
關内藥舖
電話四〇番

平町四丁目
スゲノヤ
草野泰吉
電話一五七番

百町三丁目
大勝園茶舖

平町四丁目
宇佐美藥局
電話五五一番

佐川洋服店
營業所 常磐線平町三丁目
電話四一八番
本店 常磐線平町南町通
電話二六九番
支店 常磐線植田町本通
電話(呼)六二番

平町播磨小路
鈴木盛之助

平町四丁目
小野藥店
電話一四四番

平町三丁目
龜田屋吳服店
電話五七番

平町播磨小路
清光堂分店
電話三一五番

平町松ヶ岡公園下
松岡カフエ

平町紺屋町
阿部材木店

平町田町
石川亭
電話四三番

第一工場新築落成
平町研町
吉村製綿店
店主 吉村安次郎
電話二五七番

平町月見町
佐藤鐵工場

平町二丁目
薄鉄製造
藤市

平町大工町
多田井質店

平町白銀町
釜清商店
電話三二九番

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

平町四丁目
穴戸屋
松崎佐平

平町四丁目
伊勢屋
電話四五番

平町三丁目
三井吳服店
電話三八番
平町二丁目
問屋三井商店
電話一五六番

平町鎌田
草野染工場
電話三四八番

鶴印都あられ製造元
製菓問屋
大鶴屋商店
店主 金成泉一郎
平町研町
電話七〇四番

平町田町
大崎洋服店
電話一三六番(呼出)

和洋酒類商
廣瀬支店
平町田町
電話五四番

平町三丁目
中野吳服店
電話六七番

日本建築紙工株式會社
味岡子之松
平町田町

平町停車場前
住吉屋支店
電話一四九番

平町二丁目
常陸セメント特約店
住吉屋分店
電話六六一番

平町播磨小路
材木商
吉田廣三郎商店
電話六九五番

平町白銀町
諸機械販賣
日東商會
電話六五〇番

平町白銀町
田邊機械店
電話二六七番

平町二丁目
西村屋藥舖
電話三三番

平劇場
有聲座
聚樂館

平町六丁目
山光堂
自轉車商會
主 山田信次
電話五五〇番

電機卜機械
磐城工業商會
電話二一八番
主 中村佐治助

平町四丁目
英式
永山高
等洗濯舖

平町田町驛前
平電氣株式會社
電話四二八番

平町四丁目
百澤商店
電話十二番

平町紺屋町
敷島屋ヒヨケ店
平町白銀町九番

平町四丁目
炭屋旅館
電話一三八番

平町四丁目
柴田書店

平町二丁目
坂田金物店

營業目録

山用諸機械、銅鐵材、板、鍋釜類、食器具、銀
珐瑯製品、特選スコップ、シヨベル、釘、針金、亞鉛
板、金庫、度量衡器、農具、打物、警報、土木建築金具
1ルト、ナット、バルブ、消火揚水脚筒、土木建築金具

良品廉賣に勝る商畧なし
確實敏捷(久)の生命

品質優良
價格最低
在庫豊富
出荷迅速
現金取引

平町五丁目
釜屋商店